

論壇

沖繩は「東洋のハワイ」

10年以上前の話だが、沖繩の経済界の人と話をしている。「沖繩は東洋のハワイ」になれると言われた。言うまでもなくハワイは世界的なりゾート観光地である。常夏の気候と海岸の素晴らしさもあるが、立地もよい。ハワイの東側には米国土があり、そこから大挙して観光客がやってくる。一方でハワイの西には日本があり、そこからも多くの観光客がやってくる。ハワイのコンドミニアムは日本の富裕層が多く所有し、そして東京とハワイの航空路線は、航空会社にとってドル箱路線

伊藤 元重 学術院大教授(国際経済学)

である。

沖繩がそんなハワイと同じようなステータスになれるのか。当然無理だろうと思っていたが、最近の状況をみるとそうでもないようだ。沖繩にやってくる観光客の数は、すでにハワイに追いついた。米本土から多くの人がハワイに来るように、日本の本土から多く

日本のカリフォルニア目指せ

の人が沖繩にくる。それに加えて、台湾や韓国などアジアからの観光客が急速に増えているという。中国からのクルーズ船も沖繩に立ち寄る。

また、宿泊日数や落とすお金の額はハワイにかなわないようだが、最近沖繩にも高級なりゾートホテルが次々に建設されている。こうした施設が充実すれば、富裕層が長期滞在するようになるだろう。また、スポーツチームの合宿や大きな会議の開催など、沖繩にくる人の層も厚くなっている。気候がよいので、一年を通して観光客が期待でき

る。この地の魅力でもある。静岡にだって物作りの集積がある。これをもっと磨いて地域の魅力に高めることができるはずだ。

沖繩をハワイに例えたように、静岡は何に例えることができるだろうか。これも10年ほど前のことだが、ある会議で「静岡は日本のカリフォルニア」になれないか、というような発言をしたことがあった。沖繩をハワイに例えるのと同じような意味で、静岡をカリフォルニアに例えるのも乱暴な話ではある。

温暖な気候と産業基盤

ただ、気候風土や産業構造などを考えれば、静岡が目指す観光としてはカリフォルニアのようない都市型の地域戦略ではないだろうか。カリフォルニアにはシリコンバレーのような産業集積があ

る。これがこの地の魅力でもある。静岡にだって物作りの集積がある。これをもっと磨いて地域の魅力に高めることができるはずだ。カリフォルニアが魅力的な地域であるのは、何よりも気候が温暖なことだろう。そして産業基盤も含めて、そこに住むことに魅力がある。多くの若者が集まってくる。それがまたカリフォルニアの魅力を高める。静岡が魅力的な地域になるための方向も、基本的にはこれと違わないはずだ。当面は富士山などの風景を見るための、あるいは御殿場のアウトレットが惹きつける観光地なのかもしれないが、将来はもっと高いレベルの魅力ある地域の構築を目指すべきだろう。

*この記事は静岡新聞社編集局調査部の許諾を得て転載しています。無断転載、複製を禁じます。